

《実習科目 実習科目》

科目名	保育実習Ⅱ				
担当者氏名	坂口 静子、白川 晴美				
授業方法	実習	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	3年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 実習-4 発達の深い理解 ◎ 実習-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

本講座では、保育実習の意義と目的を理解し、実習を振り返り、体験をエピソードとして記述する。また、グループワークを介して、乳幼児のあるがままを主体とする姿をしっかりと受け止め、自分も主体として丁寧に返していくところを基本的な営みとする。

《テキスト》

教科書は使用しない。

《参考図書》

「保育所保育指針」2018年  
 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」2018年

《授業の到達目標》

保育所実習を振り返り、日常の心揺さぶられた場面、心に引っかかった場面をエピソード事例として描き出す。そして体験して考察した結果、自分なりの思いや考察を深めることを目的とする。  
 また、グループワーク（検討会）を介して互いが学ぶことを目標とし、保育の質の高さを望む。

《授業時間外学習》

学生自らの課題に応じて、適宜、課題ごとに行う。

《成績評価の方法》

エピソードの記述 40%  
 グループ内での意見発表およびまとめについて 40%  
 平常点 20%

《備考（教員経験の有無）》

この教科は幼稚園教員経験に基づき構成しています。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	保育実習の振り返り	保育実習後の体験をグループ内で話し合い、発表する（KJ法）。
2	エピソード記述の方法と作成	実習報告書の振り返り記述から
3	エピソード検討会	0歳児・1歳児・2歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
4	エピソード検討会	0歳児・1歳児・2歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
5	エピソード検討会	0歳児・1歳児・2歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
6	エピソード検討会	0歳児・1歳児・2歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
7	園評価表の開示	実習の振り返りと自身の課題探求について （全国保育士会倫理綱領の理解）
8	エピソード検討会	3歳児～5歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
9	エピソード検討会	3歳児～5歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
10	エピソード検討会	3歳児～5歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
11	エピソード検討会	3歳児～5歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
12	エピソード検討会	3歳児～5歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
13	エピソード検討会	3歳児～5歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
14	エピソード検討会	3歳児～5歳児の発達のポイントと保育構成の仕方、保育士の援助等
15	保育実習指導Ⅱとしてのまとめ	まとめ エピソード検討会から得られた保育士の役目等について